

**変化**  
常ならぬもの、舞い、踊り、折る。

**変化する**

開演日 **2/14 [SAT]・15 [SUN]** (両日とも) 開演 **3:00 pm** 会場 **NHKホール** (東京都渋谷区)

主催：地域伝統芸能まつり実行委員会、財団法人 地域創造 後援：総務省、文化庁、NHK 協力：ANA、日本通運

■お問い合わせ ハローダイヤル03-5777-8600 <http://www.jafra.nippon-net.ne.jp/matsuri>

日本各地の祭りや伝統の古典芸能に、日本人のこころの原点を訪ねる。—— テーマ「変化(へんげ)」

**第4回 地域伝統芸能まつり**

入場無料

宝くじは 豊か楽しく たくさん持ちます。

宝くじは、広く自由に 設定されています。

日本各地の祭りや伝統の古典芸能に、日本人のこころの原点を訪ねる。

**地域伝統芸能まつり**

「地域伝統芸能まつり」は、日本各地に眠々と受け継がれて来た芸能を保存、伝承し、地域の活性化をはかる取り組みです。各地の芸能が一堂に会し、個性を競い合う新しい「祭り」が、日本文化を見つめ直し、郷土愛と地域づくりの機運を育む契機となることを願っています。4回目を迎える今年のテーマは「変化(へんげ)」。祭りの中にあって、変化(へんげ)という「常ならぬもの」の存在は、登場するだけで空間を「非日常的」なものへと劇的に変化させる役割を担っています。そんな変化にまつわる演目を全国から選出し、ご覧いただき、その歴史や地域性等もご紹介します。多くの皆様のお越しをお待ちしております。

地域伝統芸能まつり実行委員会 会長 梅原 猛

テーマ「変化(へんげ)」  
会場：NHKホール(東京都渋谷区) [入場無料]

**2/14(土) 午後3時開演**

- ① 麒麟獅子舞 (鳥取県/鳥取市)  
鳥取市を中心に144の地区の神社で継承されている麒麟獅子舞は、頭に中国の靈獣「麒麟」をつけ、旗車、狂車、能舞的な舞が特徴です。麒麟獅子は祭りの際に各家をまわり、獅子に頭を映んでもらうと一年無病息災で過ごせると言われています。
- ② 佐渡おけさ (新潟県/佐渡)  
九州の船乗り唄「ハイヤ節」から盆踊りへ、さらに道場舞で囃われる「おけさ」。時間・場所を超えて唄い継ぐ「おけさ」が「正調佐渡おけさ」として世に出たのは大正13年。京調を習った節と佐渡節は現在では別々の舞踊として継承されています。
- ③ 鬼太鼓 (新潟県/佐渡)  
江戸時代初めに始まったといわれる鬼太鼓は、能の舞いの影響をうけ、各地区の太鼓に独特の振り付けがなされ、現在の形へと完成されました。漆まじり形相をした鬼が髪を振り回して必死に太鼓を打つ姿は壮絶の一言につきます。
- ④ 撞舞 (茨城県/龍ヶ崎市)  
直径約80センチメートルの円盤が載った14メートルの柱の上で、雨傘の面をつけた舞男が四方に矢を放ち五穀豊稔と無病息災を祈願します。さらに道立ちしたり、手放して綱を振り回すなどの難れ業は手に汗を握ります。
- ⑤ 新作能「地」<短縮版にて>  
熊曾が雪の大塚で出会った女の悲しくも壮絶な後悔は、手の指が知らぬ間に蛇になってしまった。人の心の闇を描く熊曾の代表作の新作です。梅若六郎他の出演で古風な中に斬新な演出がひかれます。
- ⑥ 古典落語 (立川談志)  
立川談志プロフェッショナル—1996年東京生まれ、54年、五代目柳家小さん師入門、前座名小よし、二つ目昇進後は小さん。63年に興行で五代目立川談志を襲名。71年の参院選で当選、沖野間発行政務次官となる。89年に落語立川流を立ち上げ家元。

- ⑦ 沖繩の獅子舞 (沖縄県)  
沖縄の獅子舞は15世紀に琉球を統一した尚巴志の時代に始まったといわれ、悪疫退散、五穀豊稔を招く意味を持つ観いの神事です。日本全国あまたある獅子舞の中でも独特の風貌と太鼓やドラのリズムに合わせたユーモラスな踊りが特徴です。
- ⑧ 牛鬼 (愛媛県/宇和島市)  
牛鬼は大きい物で長さ6メートル、幅3メートルあり、胴体は全身しゅるの毛や赤・赤紫の布で覆われ、顔は黒面、尻尾は銅製の尻尾です。数十人の若者に担がれ、氏子を練り歩き、家ごとに頭を突っ込んで悪魔払いをする雨降りの祭りは迫力満点です。

**2/15(日) 午後3時開演**

- ① 御陣乗太鼓 (石川県/輪島市)  
上杉謙信が能登半島にある舟村に攻め込んだ時に、村人達が樹の皮の仮面と海苔の頭型をつけて怪物の姿をし、太鼓を打ち鳴らして夜襲をかけた、敵軍を追い払ったことから、戦勝の感謝を氏神に捧げる郷土芸能です。
- ② 鹿踊 (岩手県)  
鹿踊は獅子舞・鹿子舞とも呼ばれ、狂気な顔をした8人一組が踊ります。顔によって仕留められた鹿のための供養だとする説や、鹿の動きを真似たとする説、春日大社で奉納されたことから生まれたとする説など起源は謎のままです。
- ③ 淡路人形芝居 (兵庫県/南淡町)  
神事(三番見、戎舞)から始まった淡路人形は、農漁村の祭礼の神賑いと娯楽の両面を持つ人形浄瑠璃で、表太夫で語られる二人遣いの人形芝居です。人形が大きく野性的で豪快な所作、早変わりなど楽しめる演出も多く、人形ならではの魅力あふれる舞台です。
- ④ スーパー狂言「王様と恐竜」  
梅原猛作「スーパー狂言」部作完結編の今回も奇想天外な物語です。太陽国のトコト大王が戦争をしかけるために、キラル軍射撃マシンを押しよせ、まことにその時、「先相」恐竜トコトラーザのルスが現れます。はたしてその敵は、人間国軍・茂山千作他の出演で。
- ⑤ 姫島の盆踊り (大分県/姫島村)  
鎌倉時代の念仏踊りの影響を色濃く残す姫島の盆踊りは、子どもたちがかわいらしいツツネの化粧をしてユーモラスな仕草で踊る「ツツネ踊り」、「アヤ踊り」、「娘丸太夫」、「銭太鼓」などの伝統的なものと趣向をこらした創作踊りがあります。
- ⑥ 八代妙見祭 (熊本県/八代市)  
中国から妙見神が亀(かた)に乗って八代に上陸したという伝説から、江戸時代中期に現在のようになつた神幸行列で、九州三大祭のひとつ。亀蛇は亀と蛇が合体した想像上の動物といわれ、勇壮な飾り馬とともに豪華な神幸行列の最後を飾っています。

■ 入場方法/往復はがき①郵便番号、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥入場希望日(2/14、2/15のいずれかを記入。両日希望の場合は、それぞれにお申ください。)の入場希望者数を明記のうえ、下記事務局までお送りください。1枚につき2名まで入場できます。未就学児も1名といたします。返信はがきには自分宛の住所・氏名を記入してください。

■ 応募先 〒160-8555 東京都新宿区舟町7-6-704 地域伝統芸能まつり事務局

■ 応募締切/平成16年1月21日(水)必着。応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

発表は本人に直接通知いたします。

主催：地域伝統芸能まつり実行委員会、財団法人 地域創造  
後援：総務省、文化庁、NHK  
協力：ANA、日本通運  
■お問い合わせ  
ハローダイヤル03-5777-8600  
<http://www.jafra.nippon-net.ne.jp/matsuri>

BS放送予定：NHK BS2

H16年4月11日(日)

13:00～16:00

(地上波は未定)

## NHK番組出演依頼

昨年、同窓会の総会で抽選景品の提供でご協力いただいた  
八代の亀蛇保存会と八代市教育委員会文化課より協力依頼がきました

依頼：2/15(日)にNHKホールで開かれる催事へのエキストラ出演 (NHKの番組出演)

番組：「**地域伝統芸能まつり**」 <http://www.jafra.nippon-net.ne.jp/matsuri/index.html>

内容：全国の祭りを舞台で紹介する。今回は妙見祭の再現で、行列の代表としてガメが舞台に登場する。  
エキストラはお祭りの見物人で、ガメが登場したときに毛をむしったりして周りではやし立てる。  
番組の大トリなので、おおいに盛り上げてほしい。

エキストラ：30名～50名程度

男性、女性、若者、大人、お年寄りから子供までバラエティに富むことが望ましい  
なるべく妙見祭の雰囲気を知っている人  
報酬・交通費等の支給なし・・・NHKの記念品、ガメグッズはいただけます  
昼食は、名簿に記名された全員にお弁当が支給されます

期日：2004年2月15日(日)

スケジュール：8:30集合・リハ-サル (自由時間) 13:00集合・リハ-サル (自由時間) 15:00観賞 出演 終演

集合：8:30 NHKホール どうしてもこれない人は、13時で可・・・リハ-サルの結果を聞いて各自練習？

開演：15:00～(事前に申し込めば会場の席を確保してもらい、他の出し物を見ることがもできます)

出演：18時頃(要領はリハ-サルにより決まります)

終演：18時30分頃・・・以降解散

ご家族、知人に声かけをお願いします

参加可能な方は、立居場までご連絡ください

Mail [tateiba@ime-net.com](mailto:tateiba@ime-net.com) TEL/090-4843-6937 FAX/03-3752-3284

亀蛇保存会 担当：深水幹雄 (立居場の小中の同級生)

NHK側担当：NHKプロモーションメディア事業部 地域伝統芸能まつり制作事務局 山岡成行・篠原美恵子

# 9時からの舞台リハーサル



# 9時からの舞台リハーサル



ホールの1Fには、  
出演各地の物産展が開かれていました  
熊本は、晩白柚や焼酎、雉馬などが並  
べてありました



9時からの舞台リハーサル





13時から  
会場でフィナーレのリハーサル



# ご参加いただいた皆様 (受付順)

	氏名	年齢	性別	氏名	年齢	性別	氏名	年齢	性別		
1	石村 貞剛	66	男	21	池鯉鮒 貴	42	男	41	佐藤 尚久	44	男
2	石村 喜恵子	66	女	22	池鯉鮒 妙子	36	女	42	佐藤 和美	44	女
3	磯川 美穂子	66	女	23	池鯉鮒 夢乃	4	子	43	佐藤 拓大	8	女
4	小田 智子	66	女	24	(原口さん姉)		女	44	北辻 みさ	28	女
5	<del>鈴木 隼人</del>	66	男	25	立居場 誠治	45	男	45	岩坂 照	66	男
6	徳井 溢子	66	女	26	田島 俊哉	45	男	46	田中 幸雄	66	男
7	松永 章	66	男	27	<del>田島 (奥様)</del>	45	女	47	小宮 倫子	45	女
8	吉越 日佐子	66	女	28	山本 克文	50	男	48	小宮(子供)		
9	渡辺 真喜代	66	女	29	山本 和子	46	女	49	小宮(子供)		
10	横田 智彰	66	男	30	山本 聖	10	女	50	岡村	46	男
11	田中 緋紗子	63	女	31	山本 愛	8	女				
12	横田 美緒	35	女	32	岩坂 隆幸	41	男				
13	横田 利奈	5	女	33	岩坂 千恵子	37	女				
14	横田 羽美	1	女	34	岩坂 守	小	男				
15	天野 麻弥	38	女	35	岩坂 百合子	幼	女				
16	天野 杏南	11	女	36	岩坂 りか子	幼	女				
17	天野 江梨	8	女	37	百崎 真	45	男				
18	天野 亜柚	4	女	38	百崎 (奥様)		女				
19	山本 安男	66	男	39	百崎 (子供)		男				
20	木村 繁也	45	男	40	百崎 (子供)		男				